## 平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日 平成 26 年 6 月 日

① 名 称	(一宮) 忠霊塔
② 建立場所	高知市薊野東町1629-5
③ 敷地面積	階段 山林 561㎡ 1629-6(畑) 102㎡ 106-2(前広場) 343㎡
④ 建立年月日	不明
⑤ 敷地所有者	高知市管財課
⑥ 建立主体	一宮地区復員者同志会
⑦ 建立の経緯等	不明
<ul><li>⑧ 建設総費用</li><li>(財源等)</li></ul>	不明
⑨忠霊塔等の所 有者	高知市
⑪現在の管理者	高知市

⑪維持管理の方法	1年に2回(7月、12月)に清掃(地区遺族会10~12人程度)
①慰霊祭の実施 状況	平成17年までは一宮地区の復員同志会他、有志の方々で結成された忠霊 塔を守る会が開催していましたが、高齢となり会を解散しましたので、その 後中止になり、現在は年2回の清掃の後、近くの黙堂寺の住職に読経して 頂き(お礼として1回5,000円をお布施として渡す)清掃に参加した数人でお 参りしている。
③霊名碑等の有 無	有
④戦没者の合祀 者数	戊辰の役4名、日露17名、支那16名、大東亜144名 計181名
<ul><li>⑤備 考</li><li>(参考となることがあれば記入願います)</li></ul>	清掃の際、遺児10名前後で広い場所の草刈、草ひき等あり。高齢で非常に疲れ、いつまで続けることが出来るか不安に思います。忠霊塔周囲も老朽化してヒビがあったりで危険も感じます。